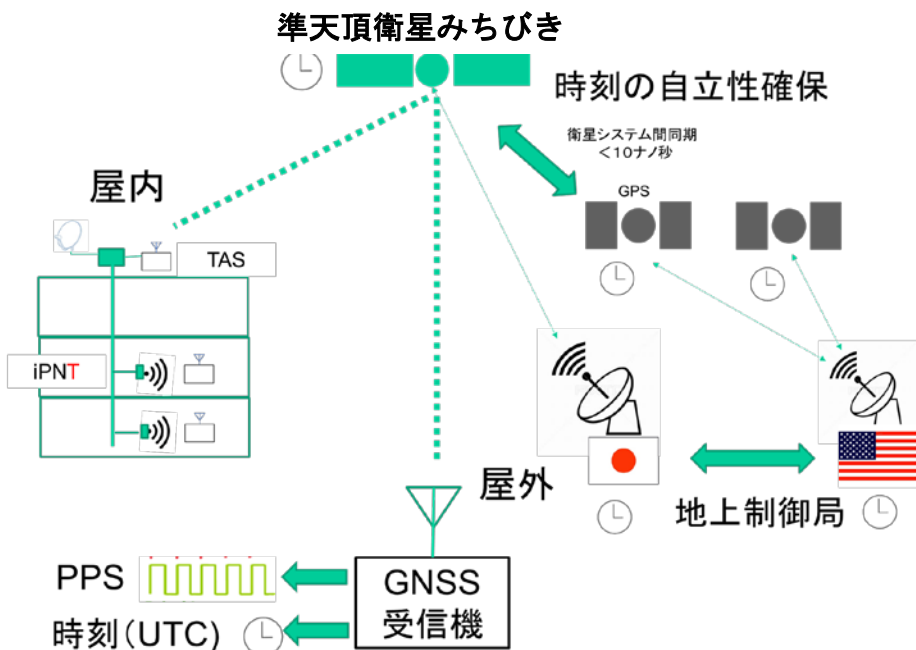


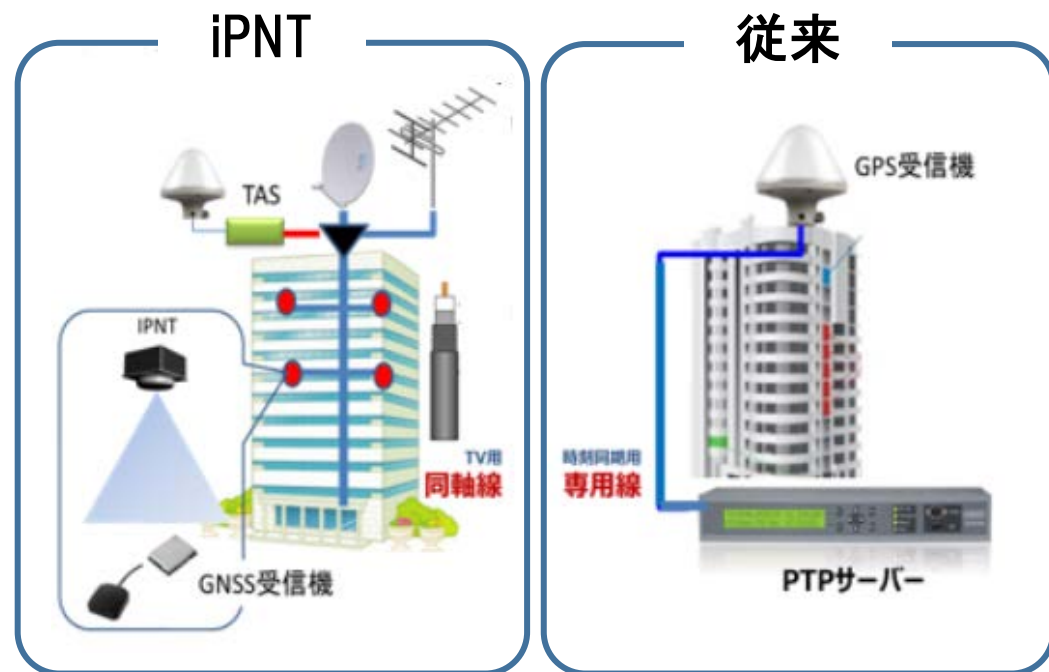
No.2 みちびき・GNSSを利用した屋内における時刻・タイミング情報を利用するにあたっての信頼性、担保性確保の手法に関する実証実験

- 次世代通信(5G)、IoT、スマートシティ、スマート工場、ブロックチェーン等Society5.0では、マイクロ秒(100万分の1)クラスの高精度な時刻・タイミング情報が求められている。
- 時刻・タイミング情報の利用にあたっては、その信頼性、担保性が極めて重要。
- (一社)屋内情報サービス協会(TAIMS)では、「みちびき」の時刻・タイミング情報を活用した屋内における時刻精度、信頼性を検証するための実証実験を実施。
- 屋内外でのシームレスインフラとしての高精度時刻同期システムの構築を目指す。

みちびきの時刻情報を屋内でも精度・信頼性高く
容易に利用可能とする新しい技術 (iPNT)



iPNT: indoor Positioning, Navigation and Timing



既存の同軸ケーブルを利用することにより容易に時刻利用が可能

装置毎に専用ケーブルを新設